

大阪労働局発表
平成27年10月5日

【照会先】

大阪労働局 職業安定部 職業安定課

(代表電話) 06-4790-6300

報道関係者 各位

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組 (中間報告)

～平成27年度はハローワークの“業務の見える化”で サービス向上を目指します～

大阪労働局(局長:中沖 剛)では、誰もが活躍できる良質な雇用機会を確保するため、平成27年4月から全国のハローワークをポイント化して比較する「**ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組**」を実施し“**業務の見える化**”を図り、ハローワークのマッチング機能の更なる強化、サービスの向上に努めてまいりました。

※「平成27年度大阪労働局・ハローワークの取組」については別紙1をご覧ください。

つきましては、上記取組に係る平成27年7月末までの目標達成進捗状況の分析結果を報告いたします。

※詳細は別紙2をご覧ください。

大阪労働局・ハローワークでは、引き続き現下の情勢に対応した対策・取組を実施してまいります。

【参考】「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」概要

全国のハローワークを11のグループに分け、目標に対する達成状況等によりポイント化を行い、グループ内での相対評価を実施し、その評価結果等を踏まえて、継続的な業務改善を行う取組です。これは、ハローワークが、マッチング業務の成果や評価結果、業務改善の状況等を利用者に分かりやすく公表することにより、透明性を高め、ハローワークに対する信頼性の向上を図ることを目的とするものです。

※別紙3をご覧ください。

若者に対する支援

【主催】
大阪新卒応援
ハローワーク

新卒・既卒・第2新卒・未就職卒業生対象の会社説明会・面接会
「拡大R.M.B.(レギュラーマッチングブース)」を開催！！

【場所】大阪新卒応援ハローワーク

【日時】平成27年4月27日(月)、5月29日(金)、7月10日(金)
8月3日(月)・4日(火)・26日(水)、9月25日(金)

【参加企業】計97社

未経験者からの育成を人材確保の基本方針としており、
ハローワークに正社員の求人を出している企業

【参加者】計895名

企業と学生・既卒者の出合いの場

※レギュラーマッチングブース…

企業説明会、面接会の場として無料で利用可能の
大阪新卒応援ハローワークのフロア中央に設置した透明ブース。

※拡大R.M.B.(レギュラーマッチングブース)…

大阪新卒応援ハローワーク内セミナールームで
テーマを決め開催される複数社参加の企業説明会。



平成27年4月27日(月)開催の風景



平成27年8月3日(月)開催の風景

次回10月29日(木)開催決定！！

子育て中の女性等の雇用の推進

“仕事と遊び”の親子交流会 開催！！

【概要】

1 堺マザーズハローワーク

「働く」を親子で一緒に考えるセミナー

仕事と家庭の両立のため必要となる雇用環境、社会環境、
そして、家族の理解。お母さんが働くという事への理解
(応援)をすすめるため、働く仕組みや仕事の大切さを
親子で一緒に考えました。

2 キッズサポートセンターさかい

(堺市・高島屋堺店・ポネルンド)

親子でつくろう「クラフト」遊び！

こころ、頭、からだが育つ「遊び」のプレイリーダーの
フォローを受けながら、親子で一緒に工作づくりを体験。

【日時】平成27年7月27日(月)

【場所】堺マザーズハローワーク

【参加者】2組5名 小学生のお子さまとお母さん

【主催】
堺マザーズ
ハローワーク



参加したお子様の写真を
撮影して作成した「夏休み
がんばるカレンダー」

大阪市内保育士就職面接会&保育所説明会 開催！！

～保育士マッチング強化プロジェクト～

【日時】平成27年6月21日(日)

※在職者でも参加しやすいよう日曜日に開催！

【場所】ハローワーク梅田

【参加企業】12社

※ハローワーク大阪東・梅田・大阪西・阿倍野・淀川管内の企業

【参加者】65名

うち採用20名！



就職面接会&保育所説明会の風景

【主催】大阪労働局
ハローワーク大阪東・梅田
大阪西・阿倍野・淀川

9月24日(木)よりハローワーク泉大津にマザーズコーナー新設！
子育て中の女性等の支援強化！！

障害者雇用の推進

【主催】大阪労働局
ハローワーク大阪東・梅田
大阪西・阿倍野・淀川

「障害者就職面接会」開催！！

【日時】平成27年5月11日（月）

【場所】マイドームおおさか（大阪市中央区）

【参加企業】49社

【参加者】408名

うち **採用41名！**



受付の風景



面接待ちスペースの風景

平成27年4月28日（火）には…

大阪府と連携し、障害者就職面接会のための
「面接対策セミナー」を開催

【参加者】27名

10月8日（木）

マイドームおおさか（大阪市中央区）において

大阪労働局・府内全ハローワークの主催により
より大規模な「障害者就職面接会」開催決定！！
（84社参加予定）

地方自治体との連携による支援

【主催】
ハローワーク布施

「モノづくりのまち東大阪雇用対策協定」締結！！

東大阪市、東大阪商工会議所、ハローワーク布施が**強力タッグ**でモノづくり企業を全面バックアップ！！
世界No.1 日本No.1の技術、シェア、独自の製品等を持つ企業が参加

「若者のための合同面接・説明会」開催！！

【日時】平成27年9月16日（水）

【場所】近鉄奈良線「布施」駅前 夢広場（ヴェル・ノール布施5階）

【参加企業】15社

【参加者】72名

平成28年3月卒業予定の大学（院）・短大・高専・専修学校等の学生、
上記の学校を卒業後3年以内の既卒者、概ね40歳未満の求職者

「モノづくりのまち
東大阪雇用対策協定」
締結式の風景



合同面接・説明会
の風景



全国初！動物園とハローワークのコラボ！！

「中学生による職場体験学習&お仕事セミナーin天王寺動物園」【主催】ハローワーク大阪東

【概要】

天王寺動物園（大阪市）で行われた中学生対象の職場体験学習に、ハローワーク大阪東が
コラボ！動物園にて、職業講話・職業興味検査・面接体験（あいさつ）を実施しました。

【日時】平成27年7月1日（水）～3日（金）

【参加者】6名 中学生

園内の草花の手入れと
お掃除の風景



面接体験の風景

第1三半期(4月～7月)終了時点における主要指標の目標達成進捗状況の分析結果

別紙2

ハローワーク名		主標指標		
		就職件数 (常用※)	充足数 (常用、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数 ※6月末までの実績
大阪東	目標値	7,560件	23,220件	2,750件
	実績	2,694件	7,734件	864件
	進捗率	35.6%	33.3%	31.4%
	進捗状況の分析	<p>○新規求職者が減少する中、進捗率は35.6%となっている。</p> <p>○広報の件数を増やすことにより、利用者の拡大を図る。</p> <p>○雇用保険受給者の減少幅が小さいことから、必ず来所されるあらゆる場面(資格決定、初回講習、雇用保険受給説明会、認定日)で職業相談窓口への案内、誘導を実施してきた。引き続き、今後も実施していく。</p>	<p>○新規求職者が減少する中、進捗率は33.3%となっている。</p> <p>○充足しやすい求人、わかりやすい求人にするため、窓口や訪問等で仕事内容の書き方を案内している。また、仕事内容の書き方マニュアルの刷新等を行い、条件緩和の働きかけや採用人数の的確な把握等を行ってきたところである。</p> <p>○ハローワーク大阪東では、他所紹介による充足が大きなウエイトを占めるため、全所的な新規求職者及び紹介件数の減少が影響している。</p> <p>○引き続き、求人内容の充実を図るとともに、マッチング会議や良質求人早期充足促進プロジェクト、新たに求人充足会議を積極的に行うことにより充足を増やしていく必要がある。</p>	<p>○年間目標値に対する進捗率は、31.4%となっている。ただし、6月末までの目標値730件に対しての進捗率は118.4%となっている。</p> <p>○職業相談窓口への誘導のほか、資格決定時や雇用保険受給説明会において、早期再就職のメリットを「マンガでわかる再就職手当」で説明するなど意欲喚起に努めた効果と思われる。</p>
梅田	目標値	16,950件	18,670件	3,000件
	実績	5,394件	6,444件	1,038件
	進捗率	31.8%	34.5%	34.6%
	進捗状況の分析	<p>第1三半期の実績を前年同時期と比較すると新規求職者数(常用)は0.6%の微減、紹介件数(常用)は6.4%減少、就職件数(常用)は14.6%減少であったが、積極的な個別支援担当者制の実施や、新着求人情報・週刊パート求人情報の作成配付等により、7月の紹介件数は対前年同期比1.9%増加、就職件数は3.0%減少と減少幅を縮小することができた。</p> <p>求職者の約半数近くが事務職を希望するため、好条件の求人に応募が殺到し、就職に結びつきにくい状況であるが、求職者のニーズを早期に把握し、よりの確な求人情報提供を早期に実施することで、今後の紹介件数、就職件数の増大が見込まれる。</p>	<p>ハローワーク梅田管内は、関西有数の産業集積地であり、全国展開している大企業が多数存在していることもあり、新規求人の半数以上は管外就業地の求人である。また、景気の回復傾向により新規求人は増加傾向(第1三半期は対前年同期比7.5%増加)にあるものの、紹介件数及び就職件数は減少傾向にあり、その結果第1三半期の充足数は対前年同期比9.0%減少となった。</p> <p>求人受理時の条件緩和の働きかけや正社員求人への転換等の勧奨に対して求人者より一定の理解をいただくものの条件緩和に至るケースは少なかったため、更に求人の訴求力や提供頻度を高めるための働きかけを強化していく必要がある。</p>	<p>4～6月の実績は対前年同期比22.8%増加。</p> <p>雇用保険受給資格決定時、初回講習時に「担当者制による相談のご案内」リーフレットにより、個別支援担当者制を広く雇用保険受給者に周知し、支援対象者を増やしたことで、早期就職意欲を喚起するために求人情報の提供をあらゆる機会に積極的に進めたことでも効果があったと思われる。</p> <p>引き続き積極的な個別支援への誘導とよりニーズに合った求人情報提供を進めることで実績を確保する。</p>
大阪西	目標値	10,700件	15,530件	1,700件
	実績	3,094件	4,880件	464件
	進捗率	28.9%	31.4%	27.3%
	進捗状況の分析	<p>新規求職者の減少傾向が進むなか、その減少率以上に紹介件数が激減している。このことから、早期就職を希望するもののハローワークに対する紹介期待の高い求職者が更に減少していることが推測される。また、求職者が期待する求人の情報が着実に提供されていない可能性もあり、今後は、職業相談窓口への利用促進、提案型紹介や個別担当者制支援を含むハローワーク支援メニューのPRを積極的に行い、再来所率を上げ、適格紹介を増やすことにより、目標を達成すべく、取組を実施する必要がある。</p>	<p>景気の穏やかな回復により大阪府内の新規求人数は増加傾向にあるが、当所管内は、卸・小売業、飲食業を含むサービス業が約半数を占めており、サービス、販売については、充足率の低い職種となっている。このような状況の中、目標達成には至らなかった。今後の目標達成に向けては、事業所訪問等による求人開拓、条件緩和の働きかけ、また、若者応援宣言企業を中心とした事業所画像登録などによる中小企業の魅力発信など求職者ニーズに合致した求人の確保及びより詳しい企業情報の提供、併せて正社員求人の確保を行い取組の強化を進めていく。</p>	<p>雇用保険資格決定者が減少するなか、6月までの目標値410件を大きく上回り達成できたことは資格決定時や説明会・初回講習及び初回認定日相談時において早期の就職活動の必要性や早期再就職のメリットについて幾度と説明を実施したことにより一定の効果があったと思われる。今後も、上記取組に加え、個別担当者制支援を通じ個々の状況に合わせた積極的な就職支援を実施していく。</p>

第1三半期(4月～7月)終了時点における主要指標の目標達成進捗状況の分析結果

ハローワーク名		主標指標		
		就職件数 (常用※)	充足数 (常用、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数 ※6月末までの実績
阿倍野	目標値	13,350件	10,980件	3,340件
	実績	4,539件	3,805件	866件
	進捗率	34.0%	34.7%	25.9%
	進捗状況の分析	<p>第1三半期を経過した終了時点において進捗率は34.0%と現在のところは順調に推移している。</p> <p>窓口利用者に対する求人情報の提案や応募書類や面接のアドバイスなどの効果と部門内ミーティング等での基本業務の徹底が図られたことによる。</p> <p>今後については、個別支援担当者制の対象範囲を広げるなど支援を強化していく。</p>	<p>第1三半期を経過した時点において進捗率は34.7%と現在のところは順調に推移している。</p> <p>受理求人の内容の詳細な把握による求人票の作成に加えて、充足に向けた取組みの実行(求人展示ボードの活用等)ができてきていることによる。</p> <p>今後についても、求人展示ボードを有効に活用し、求職者へのアピールを工夫し実施していく。</p>	<p>6月末時点において進捗率は25.9%と現在のところは順調に推移している。</p> <p>雇用保険受給者の早期再就職促進について、職業相談部門と雇用保険給付部門のより一層の連携(担当者制による個別相談、再就職手当シミュレーション配付など)が図れたことが目標値達成につながっている。</p> <p>今後については、個別支援への誘導方法や支援のあり方について、より効果があがるよう見直しを行っていく。</p>
淀川	目標値	7,920件	10,650件	3,330件
	実績	2,413件	3,783件	844件
	進捗率	30.5%	35.5%	25.3%
	進捗状況の分析	<p>新規求職者数の前年同期比10.5%減少以上に、紹介件数は18.1%の減少となり、就職件数に影響した。</p> <p>新規登録時や相談(紹介)時などにおいて、個別支援窓口への積極的な誘導を図っていく。また、個別支援開始者の状況を定期的に点検し、フォローを確実にやっていく。</p>	<p>新規求人数が前年同期比8.4%減少したが、充足数は順調に推移した。</p> <p>求人受理時や求人担当者制のフォロー時を中心に、求人記載内容の充実と、条件緩和の働きかけを強化し、より魅力的な求人となるよう適切かつ能動的なアドバイスを行っていく。</p>	<p>雇用保険受給者が前年同期比5.7%減少となり、早期再就職件数に影響した。</p> <p>個別担当者制による再就職支援を強化するとともに、「再就職手当」等の周知用リーフレット及び初回講習の説明手法を検証し、再就職への意欲喚起を行っていく。</p>
布施	目標値	10,600件	10,880件	3,190件
	実績	3,679件	3,775件	986件
	進捗率	34.7%	34.7%	30.9%
	進捗状況の分析	<p>月を追うごとに下降気味となっている。紹介成功率が低下しており、ミスマッチの防止に注力が必要である。</p> <p>今後についても、積極的に個別支援担当者制を実施していく。特に、両立求人希望する求職者、高齢者等を対象とし、積極的にマッチングを行っていく。</p>	<p>新規求人数が対前年同期比で107.1%と増加した一方で、新規求職者数は92.4%と減少しており、充足数が伸びなかった一因と慮られる。この傾向は今後も続くと思われるため、今後、求人に対する担当者制強化など、より一層の充足対策を講じる必要がある。</p>	<p>比較的良い数値で推移している。今後についても、就職意欲が高い求職者を、積極的に雇用保険給付窓口から職業相談窓口へ誘導するなど、連携を強化し業務を進めていく。</p>

第1三半期(4月～7月)終了時点における主要指標の目標達成進捗状況の分析結果

ハローワーク名		主標指標		
		就職件数 (常用※)	充足数 (常用、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数 ※6月末までの実績
堺	目標値	11,880件	10,550件	3,380件
	実績	3,800件	3,610件	885件
	進捗率	32.0%	34.2%	26.2%
	進捗状況の分析	<p>担当者制による就職支援や積極的な求人情報提供など就職件数(常用)目標達成に向けた取組を積極的に実施したものの、全体の就職件数(常用)については目標を達成することができなかった。原因は、新規求職者数が対前年同期比で5.7%減少し、紹介件数も対前年同期比で7.3%減少した影響によるものと思われる。</p> <p>今後は、個別担当者制の支援対象者数を増やし、きめ細かなコンサルティングを行い就職件数の向上を図っていく。</p>	<p>充足に向けた会議の開催や事業所画像情報の収集など充足数(常用)目標達成に向けた取組を積極的に実施した結果、全体の充足数の進捗状況についても順調に推移している。</p> <p>今後は、新規求職者数及び紹介件数が対前年同期比で減少しているため、求人受理部門と職業相談部門との連携を強化し、これまで以上に積極的に求職者に情報提供を行い、紹介件数の向上を図っていく必要がある。</p>	<p>担当者制による就職支援や相談窓口の利用勧奨など雇用保険受給者の早期再就職件数の目標達成に向けた取組を積極的に実施した結果、全体の就職件数の進捗状況は順調に推移している。</p> <p>今後は、資格決定件数が対前年同期比で減少しているため、個別支援担当者制での支援を増やし就職成功率の向上を図っていく必要がある。</p>
岸和田	目標値	5,160件	3,850件	1,180件
	実績	1,451件	1,199件	332件
	進捗率	28.1%	31.1%	28.1%
	進捗状況の分析	<p>年間目標達成ペースを下回る状況となっている。当該期間について、新規求職者(常用)が前年同期比7.7%減少、紹介件数が16.8%減少という状況であり、今後については、ハローワーク利用促進を進めるほか、きめ細かなコンサルティングにより、適格紹介を進めていく必要がある。</p>	<p>年間目標達成ペースを下回る状況となっている。当該期間について、新規求人数(常用)は前年度を10.1%上回る状況であるが、就職数の落ち込みに比例し、充足数も減少している状況となっている。今後については、求人・紹介の部門が連携を更に密にし、両面からフォローアップを強化していく必要がある。</p>	<p>年間目標達成ペースを若干上回る状況となっている。ただ、当該期間の雇用保険受給資格決定者数は前年同期比10.7%減少と、減少傾向が続いているため、目標達成に向けては、対象者への早期の支援を更に充実していく必要がある。</p>
池田	目標値	7,120件	5,550件	2,420件
	実績	2,400件	1,866件	750件
	進捗率	33.7%	33.6%	31.0%
	進捗状況の分析	<p>目標の達成に向けて順調に推移している。新規求職者数、紹介件数は第1三半期の目標には届かなかったが、キャリアコンサルティングの手法を取り入れた職業相談・紹介により紹介が就職につながるケースが多くなっている。今後とも、適格な紹介を推進し併せて積極的に窓口へ誘導することにより年間目標を達成したい。</p>	<p>目標の達成に向けて順調に推移している。ハローワーク池田では、介護・医療業界の求人が求人全体の4割を占める状態であるので毎月の介護セミナー・面接会、他県との連携事業である施設見学会を開催し、充足に努めてきた。今後とも積極的に事業を継続することにより年間目標を達成したい。</p>	<p>目標の達成に向けて順調に推移している。資格決定件数が前年同期比で8.7%減少している中、個別担当者制の支援対象者数増加により目標を上回る状況になった。今後とも、職業相談部門・雇用保険給付部門の連携を強化し年間目標を達成したい。</p>

第1三半期(4月～7月)終了時点における主要指標の目標達成進捗状況の分析結果

ハローワーク名		主標指標		
		就職件数 (常用※)	充足数 (常用、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数 ※6月末までの実績
泉大津	目標値	4,580件	3,990件	1,300件
	実績	1,524件	1,173件	390件
	進捗率	33.3%	29.4%	30.0%
	進捗状況の分析	<p>第1三半期終了時点では、新規求人数(常用)は対前年同期比13.5%減少している。また新規求職者数(常用)についても対前年同期比7.1%減少している。そのような中、適格な紹介を行うことにより進捗率は33.3%となっておりほぼ年間目標達成ペースで推移している。</p> <p>今後については、引き続き、求職者のニーズ確認を綿密に実施し、きめ細かなコンサルティングにより、適格紹介を進めていく。</p>	<p>第1三半期終了時点で進捗率は29.4%であり、目標を達成できていない。その要因として対前年比の求人数の減少、求職者数の減少が考えられる。今後については事業所訪問をはじめあらゆる機会を捉えて求人確保を図っていく。また、職業相談部門と求人受理部門が連携した充足サービス、庁舎移転を機にミニ管理選考会を積極的に実施していく。</p>	<p>6月末終了時点で進捗率30.0%であり、目標は達成できているが、紹介就職件数が減少している。</p> <p>今後については、個別支援窓口への誘導を強化し、個別支援担当者制での支援対象者を増やしていき紹介就職件数を向上させていく。</p>
河内柏原	目標値	5,050件	3,210件	1,450件
	実績	1,508件	1,036件	390件
	進捗率	29.9%	32.3%	26.9%
	進捗状況の分析	<p>新規求職者(特に出先であるハローワークプラザ藤井寺)の減少から紹介件数が伸びず、結果就職件数(常用)が伸び悩んでいる。</p> <p>今後については、新規求職者を増やしていくため、ハローワークプラザ藤井寺を中心に広報を充実させていく。また、サービス面においても若年グループワーク事業・介護関係事業とのマッチング事業を通して質・量、双方の側面から取組を強化していく。</p>	<p>求職者にわかりやすい求人票に努めた結果、充足数はほぼ目標どおりの状況となっている。</p> <p>今後については、事業所訪問を計画的に行い、正社員求人の獲得、求人票(画像情報を付加したビジュアル化)の訴求力をあげていく働きかけを強化していく。</p>	<p>雇用保険部門と職業相談部門の連携により、ほぼ目標どおりの状況となっている。</p> <p>今後については、若年者を中心に、新たにヒアリングシートを活用して、求職者の状態を把握し、能動的に支援を実施していく。</p>
枚方	目標値	8,970件	5,310件	2,790件
	実績	2,930件	1,819件	756件
	進捗率	32.7%	34.3%	27.1%
	進捗状況の分析	<p>個別担当者制の効果をもり高めるため、年度当初に相談や紹介に関する基準の明確化を行った結果、2ヶ月経過ごろから成果が表れ、就職件数の伸びにつながった。</p> <p>今後についても、引き続き、求職者の状況やニーズに応じたきめ細やかな支援を行っていく。</p>	<p>マッチング会議で求人内容の充実を図るとともに、採用意欲の高い求人者を中心にミニ面接会を積極的に実施した結果、充足件数に結びつけることができた。</p> <p>今後についても、事業所訪問をはじめとするあらゆる機会でも、より魅力ある求人になるよう提案を強化していく。また、求職者が比較検討しやすいよう業種を絞った面接会に取り組んでいく。</p>	<p>年間目標値に対する6月末までの進捗率は、27.1%となっており、年間目標達成ペースで推移している。</p> <p>今後についても、引き続き、雇用保険給付部門と職業相談部門の連携を意識し、早期の支援を更に充実させていく。</p>
目標値		4,580件	3,790件	1,300件

第1三半期(4月～7月)終了時点における主要指標の目標達成進捗状況の分析結果

ハローワーク名		主標指標		
		就職件数 (常用※)	充足数 (常用、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数 ※6月末までの実績
泉佐野	実績	1,482件	1,289件	436件
	進捗率	32.4%	34.0%	33.5%
	進捗状況の分析	新規求職者(常用)の減少が、紹介件数(常用)、就職件数(常用)の減少につながっている。また、雇用保険受給者以外の求職者の減少幅が大きいことも要因の一つと考えられる。今後については、求職者個々の態様に応じた支援メニューの提案を強化し、紹介件数向上に努めていく。	ハローワーク泉佐野の求職者は地元志向が強いいため、新規求職者(常用)、紹介件数(常用)、就職件数(常用)の減少が充足数の減少につながっている。今後については、未充足求人を中心に、より魅力のある求人となるよう働きかけを強化していく。	給付制限のある雇用保険受給者に対する制限期間中の窓口利用勧奨、また、雇用保険受給説明会、初回講習での再就職意欲喚起が一定の成果につながっている。今後についても、あらゆる機会を通じ、ハローワークの支援メニューの提案を行い、再就職への意欲喚起を強化していく。
茨木	目標値	7,940件	7,000件	2,950件
	実績	2,588件	2,230件	770件
	進捗率	32.6%	31.9%	26.1%
進捗状況の分析	前年同期の就職件数(常用)は2,992件で、前年同期差404件減少、前年同期比13.5%減少となった。4～7月は4か月連続で前年同期より減少し、特に5月以降は全て二桁以上の減少となっている。今後については、窓口に関わるスタッフ全員に現状を認識させ、その上で全ての求職者の状況をしっかりと把握し個別支援担当者制につなげるなど支援を強化していく。	前年同期の充足数(常用)は2,615件で、前年同期差385件減少、前年同期比14.7%減少となった。4～7月は4か月連続で前年同期より減少し、特に5月は20%を超える減少となった。今後については、正社員求人等の確保等、求人の訴求力を高めるための働きかけを強化していき、充足数向上を図っていく。	資格決定件数3,114件に対し、早期再就職件数は770件、前年同期は資格決定件数3,208件に対して早期再就職件数734件。資格決定件数が減少している中、早期再就職件数については、前年同期差36件増加、前年同期比4.9%増加となり、日々の取組が一定の成果につながっている。また、4～6月は目標を上回った。今後についても、引き続き、職業相談部門と雇用保険給付部門との連携を意識し早期再就職の取組を進めていく。	
河内長野	目標値	4,310件	3,090件	1,180件
	実績	1,342件	981件	326件
	進捗率	31.1%	31.7%	27.6%
進捗状況の分析	雇用失業情勢が改善傾向にあることから、新規求職者数の減少及びそれを上回る紹介件数の減少に伴い、就職件数が伸び悩んだ。今後は求職者に対する能動的なマッチングが課題である。	新規求職者数、紹介件数、就職件数ともに減少したことから充足数も伸び悩んだ。今後は求職者に対する能動的なマッチングとともに、正社員求人等、求職者ニーズを踏まえた求人確保が課題である。	受給資格決定件数が減少しているが、ほぼ計画どおり推移している。今後は個別支援窓口への誘導を強化し、個別支援担当者制での支援対象者を増やしハローワーク紹介による就職件数を増加させることが課題である。	
	目標値	7,430件	5,030件	1,890件
	実績	2,223件	1,695件	553件

第1三半期(4月～7月)終了時点における主要指標の目標達成進捗状況の分析結果

ハローワーク名		主標指標		
		就職件数 (常用※)	充足数 (常用、受理地ベース)	雇用保険受給者の早期再就職件数 ※6月末までの実績
	進捗率	29.9%	33.7%	29.3%
門真	進捗状況の 分析	<p>第1三半期においては、利用中の求職者への担当者制を活用し、よりきめ細かな能動的マッチングの実施及びニーズに合う求人情報提供などにより、就職件数の向上を図った。</p> <p>また、新規求職者の掘り起しのため、JR学研都市線各駅(5駅)へのポスター掲示依頼等、様々な方法で利用勧奨を行った。</p> <p>しかし、新規求職者(常用)が対前年同期比11.4%減少、紹介件数(常用)についてはそれを上回る対前年同期比14.4%減少している。これらが要因となり、就職件数は対前年同期比21.8%減少したため、進捗率も29.9%となった。</p> <p>今後については、求職者のニーズや状況に合わせ、より一層、紹介を積極的に行い、就職件数向上に努めていく。</p>	<p>朝一会議やマッチング会議(充足可能性基準の変更)を活用し、魅力的な求人情報の提供を積極的に行った。</p> <p>また、求人票記載内容だけでは伝えられない仕事内容や事業所の雰囲気画像情報として、計画的、積極的に収集し、求人票と連動して画像情報を求職者に公開することにより、マッチング向上を図った。</p> <p>雇用環境改善に伴う紹介件数(常用)の減少(対前年同期比14.4%減少)、就職件数(常用)の減少(対前年同期比21.8%減少)により、充足数(常用)は対前年同期比15.3%減少したが、進捗率については33.7%と順調に推移している。</p> <p>今後は、さらなる求人充足サービスの充実を図っていく。</p>	<p>資格決定件数が対前年同期比10.6%減少している中、緊要度の高い求職者を資格決定から職業紹介まで、一体的に支援できる仕組みを構築した。</p> <p>また、再就職の届出時に、雇用保険被保険者資格取得届の提出を勧奨した。</p> <p>上記取組等の効果により、進捗率は29.3%にとどまったが、雇用保険受給者の早期再就職件数は対前年同期比12.9%増加し、一定の成果につながっている。引き続き各種取組を継続していく。</p>

※常用・・・雇用契約において雇用期間の定めがないか、又は4ヶ月以上の雇用期間が定められているもの(季節労働者を除く)。

全国のハローワークを労働市場の状況や規模によりグループ化（※平成27年度は、全国11グループ）

評価結果をもとに重点指導や好事例の全国展開等を実施

- ①問題状況の改善指導
- ②改善計画の作成
- ③好事例を全国展開（ハローワークによる交流会も開催）

業務改善等

各所ごとの目標値設定

主要指標

- ・就職件数(常用)
- ・求人充足数(常用)
- ・雇用保険受給者の早期再就職件数

所重点指標

- ・学卒ジョブサポーターの支援による
正社員就職件数
- ・生活保護受給者などの就職件数
- ・障害者の就職件数
- ・正社員求人数・就職件数 など

補助指標

- ・満足度調査(求人者・求職者) など

所重点項目

- ・地方自治体との連携の推進 など

総合評価結果、実績値、業務改善
項目等をまとめて公表

ポイント総計の算出

各指標・項目を目標達成率に応じて
ポイント化

各業務・取組を実施
(中間報告)